

補助金評価シート

区分	重点 (重点以外)	補助根拠	法令補助 ・ その他補助	開始時期	令和5年5月29日	終期	令和8年3月31日
補助事業名 [下段に制度概要を記載]	にいがた2km魅力創造・8区連携支援補助金						
款・項・目	土木費・都市計画費・都市計画総務費						
所属等	都市政策部 政策監グループ 電話025-226-2711						

年 度		令和5年度（1年目）		令和6年度（2年目）		令和7年度（3年目）	
予算額等の推移	予算(千円)	19,968	国 9,984	23,645	国 11,823	19,941	国 9,971
	決算(千円)	18,041	国 9,021	19,884	国 9,942	17,565	国 8,783
補助率		2/3		2/3又は1/2		2/3又は1/2	
目 標		・にいがた2kmにおける新たな魅力の向上を図る。 ・市内8区との連携促進に寄与する事業の実施。 <目標が数値でない場合の評価方法> 実績報告書などで評価を行う。					
目標に対する達成度（指標）	達成率100%以上						
	達成率 80%以上						
	達成率 50%以上						
	達成率 50%未満						
	目標が非数値化 ※取扱基準に記載した評価手法に基づく達成度について記入してください	4件の補助金交付申請事業を採択した。新潟市を訪れた観光客等に新潟市の魅力を発信する事業等を実施することで、目標のにいがた2kmにおける新たな魅力の向上及び市内8区との連携促進に寄与したことを実績報告書で確認した。例示した、新潟市を訪れた観光客等に新潟市の魅力を発信する事業について、現在（令和7年9月末）は、推し活応援を目的とした来訪者をターゲットに取組を推進している。	5件の補助金交付申請事業を採択した。新潟市の産品などの魅力を県内外に発信する事業等を実施することで、目標のにいがた2kmにおける新たな魅力の向上及び市内8区との連携促進に寄与したことを実績報告書で確認した。例示した、新潟市の産品などの魅力を県内外に発信する事業について、現在（令和7年9月末）は、にいがた2kmおいしさDX産学官共創プロジェクトとして推進している。	5件の補助金交付申請事業を採択した。新潟市の食の魅力を向上させ、県内外に発信する事業等を実施することで、目標のにいがた2kmにおける新たな魅力の向上及び市内8区との連携促進に寄与する見込みである。実績報告書の提出を令和8年2月末としているため、評価時点（令和7年9月末）では見込みとしている。※令和7年9月末の評価以降、追加で1件採択し、合計6件の補助金交付申請事業を採択した。			
補助事業者による情報の公表	ホームページなど						

評価欄	チェック	a. 補助対象経費は事業の直接経費となっているか	○	e. 指標の推移が維持・向上しているか	○
		b. 補助率は1/2以内か	×	f. 補助事業者による情報の公表は適正に行われているか	○
		c. 補助額が5万円以上になっているか	○	g. 目標は数値化されているか	×
		d. 収入が過剰になっていないか(繰越金が生じていないか)	○	h. 目標は補助金の成果を検証しやすい設定か	○
×になった項目に対する今後の取組	<a～fにおける取組> b:補助金終了後の継続的かつ安定的な事業展開を図るため、補助率を2/3とする。				
	<g～hにおける取組> g:目標の数値化は困難である。				
目標未達成の原因分析	<期間（3年）を通して目標達成率80%未満の場合、なぜ達成できなかったか>				
① 拡充・改善（補助率、補助額、補助対象経費、その他） ② 継続 ③ 廃止					
①～③の評価理由 ※目標未達成の原因分析に該当の場合はその要因を踏まえて今後どうするのかを記載すること にいがた2kmの魅力向上を図り、稼げる都心づくりや8区産品の消費拡大などをより一層推進するため継続して支援する。					